



ありがとう20年、
これからも共に世界と

世界のこと、**もっと知りたい!**

もしり

Moshiri

JICA北海道(帯広)ニュース

「もしり」とは、アイヌ語で大地の意味。
北の大地から、国際協力の「今」を伝えます。



タジキスタンから来た
イクロモフさん(左)。
詳しくは2面研修員eyeで。



おかげさまでJICA北海道(帯広)は 20周年を迎えました!

地域に支えられて20年 ————— JICA北海道(帯広) 代表 遠藤 浩昭

20周年を迎えるに当たり、多くの方から地域とのかかわりを伺いました。センター誘致から始まり、オープン以降も国際協力・交流に取り組む団体や施設の設立など、十勝・釧路・オホーツク・根室管内の地域の皆さまに支えられてきたからこそ、迎えられた20年であると強く実感いたします。

この20年間に受け入れた研修員は5,500名を超え、世界に道東ファンが増えています。また、最近では「草の根技術協力事業」や「中小企業海外展開支援事業」を通じて、道東の自治体・大学・企業が持つ技術や経験が、途上国の地域社会に貢献しています。その貢献によって道東地域にも良い影響が生まれています。地方創生を念頭に、今後も地域の皆さまに役立つセンターを目指し、多くのチャレンジを重ねる所存です。引き続きご支援を賜りたくお願い申し上げます。



20周年記念イベント

青年海外協力隊創設50周年記念事業映画
「クロスロード」無料上映会
●10月15日(土) 14:00~15:45
会場/帯広畜産大学講堂



©2015「クロスロード」製作委員会

“北海道・十勝と海外をつなぐ”
トークイベント

～女優 広瀬アリスさんを迎えて～
●12月3日(土) 13:00~14:30
会場/帯広畜産大学講堂(※要事前申し込み)



JICA北海道(帯広) 図書資料室 からのご案内

「医者のおたまご、世界を転がる」

「研修医を終了したら、世界一周の旅に出よう!」と大きな決断をした著者。旅が長引くに連れて医者をおたまごを名乗らざるを得ない自分に自信をなくし始める。その思いから帰国後に次なる大きな決断をする。世界一周へと出かけた著者がどのような体験と出会いから現在に至るのかを、世界各地の情景や驚きの医療体験と共に送る1冊。



「医者のおたまご、世界を転がる」
著者 中島侑子
発行所 株式会社ボプラ社

■開室時間:火曜日から日曜日 午後1時~午後6時30分
■閉室時間:月曜日・祝日・年末年始 ■お問合せ:TEL/FAX 0155-41-4100

祝・募称決定!

JICA北海道(帯広) レストラン 「おびくっく」

営業時間:昼 11:30~14:00
夜 17:30~20:30
(ラストオーダー30分前)、年中無休



★10~12月の期間限定メニュー★

世界のおいしい料理がまとめて食べられるお得なセット!うれしいデザート付きです。 ●ワールドランチ...780円
※料理の内容は変更となる可能性があります。

ご協力ありがとうございました!
7~9月に行った熊本地震の被災者支援のための募金は、9/9現在で合計11,550円集まりました。皆さまの温かいご協力に感謝いたします。

JICA 海外ボランティア 秋募集

募集期間 平成28年9月30日(金)~11月4日(金)

体験談&説明会

内容

●概要説明 ●OB・OG体験談 ●個別応募相談

帯広

JICA北海道(帯広)

帯広市西20条6丁目1-2

10月1日(土)
10:00~12:00

釧路

生涯学習プラザまなぼと

釧路市幣舞町4-28

10月1日(土)
16:00~18:00

北見

オホーツク木のプラザ

北見市泉町1丁目3-18

10月2日(日)
14:00~16:00



EVENT SEMINAR

JICA北海道(帯広) 研修コース発表会一般公開のお知らせ

JICA北海道(帯広)では、市民の皆さんにJICA研修員受入事業を広くご理解いただくため、研修発表会を公開しています。途上国の現状を知るとともに、参加研修員が十勝・帯広で学んだ技術を帰国後どのように活かしていくのか聞いてみませんか?発表は英語で実施されます。

◆2016年度 秋のスケジュール◆ (定員5名・先着順)

日程	研修コース名	内容	場所	締切り
10/13(木)	小学校理科教育の質的向上(「教えと学び」の現場教育)	参加国紹介	JICA北海道(帯広)	10/11
11/17(木)・18(金)	地域住民の参加による持続的な森林管理	研修成果	JICA北海道(帯広)	11/15
12/9(金)	小学校理科教育の質的向上(「教えと学び」の現場教育)	研修成果	JICA北海道(帯広)	12/7

※お申込は締切日までをお願いします(定員5名・先着順)
※研修発表会は変更になることがあります(開催日が近くなりましたら、ホームページでご案内を致します)

2016年度 国際理解教育指導者研修

日本と途上国の繋がりを伝える授業を実践するための具体的な手法をワークショップ形式で紹介いたします。今年度はNIED・国際理解教育センターと協力して開催いたします。

- 日 時:2016年10月10日(月・祝) 10:00~17:00
- 場 所:JICA北海道国際センター(帯広)
- 対 象:国際理解教育に興味・関心のある方

高校生 国際協力プログラム

国際協力について楽しみながら学べる学習プログラムを多数用意しております。途上国に興味や関心がある高校生であれば、どなたでも大歓迎です。途上国の人との交流プログラムも予定していますので、コミュニケーション能力を養うにも良い機会となります。本プログラムは帯広畜産大学との連携事業です。

- 日 時:2017年1月7日(土)
- 場 所:JICA北海道国際センター(帯広)
- 対 象:高校生

草の根技術協力事業 (草の根協力支援型)

「草の根協力支援型」は、国内での活動実績はあるものの、開発途上国への支援実績が少ないNGO等非営利団体、大学、公益法人(任意団体含む)が実施したいと考えられている国際協力活動を、JICAが支援するものです。昨年度よりJICA国内機関での応募前コンサルテーションを必須とさせていただきます。応募をご検討の場合には、必ずお近くのJICA窓口にご相談ください。

- 草の根協力支援型 応募締切:2016年11月1日(火)17:00必着

中小企業 海外展開支援

JICAは中小企業の優れた製品や技術を途上国の開発に活用することで、途上国の課題解決と日本の国内経済の活性化を目指しています。中小企業の海外展開の準備段階に応じ、多数の支援メニューを取り揃えています。

●公示中のメニュー

■普及・実証事業
中小企業からの提案に基づき、製品・技術を途上国で実証し、その普及方法を検討する事業です。

■案件化調査
中小企業からの提案に基づき、製品・技術を途上国の開発へ活用する可能性を検討するための調査です。

■基礎調査
中小企業が途上国に進出するための情報収集や事業計画の立案をするための調査です。

これらの支援メニューの募集は年に2回実施しています。

詳細はJICAホームページをご覧ください。 URL:http://www.jica.go.jp/sme_support/index.html